**「研究サポート」発表者募集**

第 29回年次大会では、臨床研究発表の時間に並行して研究初心者のための「研究サポート」の枠を設けます。「研究サポート」では、研究を始めたい臨床事例や面白いと思った事例の場面を元に、そこからどのような研究を始められるか、事例理解の整理をしながら、変数関係とテーマの特定化の手助けが得られます。

この研究サポートを起点に、次年度以降 の IADP年次大会での事例報告・事例研究へとつなげていきましょう。臨床経験年数は問いません。研究を始めたいと思うけれども、どのように始めていいかわからない研究初心者の方は、「研究サポート」をご活用ください。

定員：１名（定員になり次第、締め切りとさせていただきます）

時間：90 分／1名

＜申込受理後の流れ＞

以下の様式に沿って２点資料を作成し、事前に提出してください（抄録には掲載致しません）。事例概要（定性データ・主訴・問題・臨床像・家族構成・来談経緯・事例経過・処方のオリエンテーション・取り組みたい研究テーマを含む）を日本語で1000字以内におさめて作成してください。発表事例について、発表者が面白いと思う場面・事例に特徴的な場面・事例の力動的特徴を表している場面について、面接や対話の逐語（最大10やりとり程度）を作成してください。

注：発表者は、事例の発表について、該当関係団体の倫理規定、法律に則って準備を進めてください。ご不明な点がありましたら、学術プログラム委員会にお問い合わせください。